

「南丹市こども計画」策定のためのアンケート調査

【就学前保護者対象】

日頃から、市政の運営にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

南丹市では『「のびのび なんとん」～子育てにやさしいまち～』を基本理念とした「南丹市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度からの5か年計画）」に基づき、子ども・子育て支援に関する施策や事業を推進してきたところです。

このたび、「南丹市こども計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の皆様のご意見・ご要望を計画に反映させるために保護者の皆様にアンケート調査を実施いたします。

この調査は、市内にお住まいの就学前のお子さんの保護者の方を対象としています。調査は無記名であり、ご回答いただいた内容については統計的に処理しますので、個々の調査票を公表したり、回答者個人を特定する等、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

本市の新しい子育て支援策を検討するための貴重なご意見とさせていただきますたく、期日までにご回答いただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

令和6年●月

【ご回答の方法】

1. 宛名のお子さんの保護者の方がご回答ください。
2. 小学生のお子さんがおられるご家庭については、この【就学前保護者対象】に加え、別に【小学生保護者対象】の調査票が届きます。設問が異なっておりますので、お手数ですが、両方の調査票にご記入をお願いします。
3. ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

インターネットからの回答も可能です

右の二次元コードを読み取り、回答フォームへアクセスし、下記の5桁の数字を入力して設問にそってご回答ください。

※通信サービスの接続料金は利用者様の負担となります。

※回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

※一度回答を送信すると、その後修正はできません。

※以下のURLをブラウザのアドレスバーに入力しても回答できます。

■5桁の数字：●●●●●

<http://xxxxxxxxx.xxxxxxxxxxxx/xxxxxxxx>

二次元コード

回答締め切り：令和6年●月●日まで

【調査に対するご不明な点、お問い合わせ等】

南丹市役所 子育て支援課（担当：阪本・平井）

電話：0771-68-0017（直通）

FAX：0771-68-1166

用語の説明

※この調査における用語の説明は以下のとおりです。説明をみながら回答してください。
 ※南丹市で実施していない事業や、利用する時に利用料が伴う事業も含まれます。

事業名等	概 要														
認定こども園	保育施設と幼稚園が一体化した施設 ※幼児学園短時部は「幼稚園」、幼児学園長時部は、「認可保育所」														
家庭的な保育	いわゆる保育ママ。保育者の家庭等で子どもを預かるサービス														
事業所内保育施設	企業が従業員用に運営する施設														
ベビーシッター	育児や家事を代行に行う民間サービス														
★ファミリー・サポート・センター	地域住民による会員制の子どもの預かり事業														
★一時預かり	保育所等で一時的に子どもを保育する事業														
★幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業														
★地域子育て支援拠点事業	親子が集まって過ごしたり、相談や情報提供の場。子育て支援センター、つどいの広場等と呼ばれている。本市では「子育てすこやかセンター」を運営しているほか、NPO法人に委託し「ぽこぽこくらぶ」を運営している														
★ショートステイ	保護者が、疾病・疲労等、身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難な場合に、児童養護施設等で保護者に代わって児童を養育する事業(原則として7日以内)														
★トワイライトステイ	保護者の急用等のため、児童養護施設等で宿泊を含め休日・夜間、子どもを預かる事業(おおむね6か月以内)														
★放課後児童クラブ(学童保育)	地域によって学童保育とも呼ばれている。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合、支援員を配置して、小学校の放課後において子どもの生活の場を提供するもの。本市では市内7か所で実施し、事業の利用にあたっては登録が必要である														
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">開設場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園部たんぼぼ放課後児童クラブ</td> <td>園部小学校敷地内</td> </tr> <tr> <td>園部こすもす放課後児童クラブ</td> <td>園部第二小学校内</td> </tr> <tr> <td>八木せきれい東放課後児童クラブ</td> <td>八木東小学校敷地内</td> </tr> <tr> <td>八木せきれい西放課後児童クラブ</td> <td>R6.4～八木西小学校隣接地(予定)</td> </tr> <tr> <td>胡麻どんぐり放課後児童クラブ</td> <td>胡麻郷小学校隣接地</td> </tr> <tr> <td>美山やまばと放課後児童クラブ</td> <td>美山文化ホール内</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	開設場所	園部たんぼぼ放課後児童クラブ	園部小学校敷地内	園部こすもす放課後児童クラブ	園部第二小学校内	八木せきれい東放課後児童クラブ	八木東小学校敷地内	八木せきれい西放課後児童クラブ	R6.4～八木西小学校隣接地(予定)	胡麻どんぐり放課後児童クラブ	胡麻郷小学校隣接地	美山やまばと放課後児童クラブ	美山文化ホール内
	名 称	開設場所													
	園部たんぼぼ放課後児童クラブ	園部小学校敷地内													
	園部こすもす放課後児童クラブ	園部第二小学校内													
	八木せきれい東放課後児童クラブ	八木東小学校敷地内													
	八木せきれい西放課後児童クラブ	R6.4～八木西小学校隣接地(予定)													
胡麻どんぐり放課後児童クラブ	胡麻郷小学校隣接地														
美山やまばと放課後児童クラブ	美山文化ホール内														
★放課後子ども教室	地域の方々の参画を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取り組み。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できる														
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">地 域</th> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">取り組み内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">園部</td> <td>摩気高山子ども未来塾</td> <td>学習支援、英語教室、体験学習</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">八木</td> <td>神吉太鼓教室</td> <td>太鼓教室</td> </tr> </tbody> </table>	地 域	名 称	取り組み内容	園部	摩気高山子ども未来塾	学習支援、英語教室、体験学習	八木	神吉太鼓教室	太鼓教室					
	地 域	名 称	取り組み内容												
	園部	摩気高山子ども未来塾	学習支援、英語教室、体験学習												
八木	神吉太鼓教室	太鼓教室													
	※教室により開催頻度が異なります														

※★印:南丹市が市の事業として実施しているもの

あて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

1 園部地区	2 八木地区	3 日吉地区	4 美山地区
--------	--------	--------	--------

問2 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(当てはまるもの1つに○)

※ご家庭に就学前のお子さんが複数いらっしゃる場合、末子のお子さんに調査票を送付しています。

1 平成29年4月2日～平成30年4月1日	5 令和3年4月2日～令和4年4月1日
2 平成30年4月2日～平成31年4月1日	6 令和4年4月2日～令和5年4月1日
3 平成31年4月2日～令和2年4月1日	7 令和5年4月2日以降
4 令和2年4月2日～令和3年4月1日	

問3 この調査にご回答いただく方はどなたですか。(当てはまるもの1つに○)

1 母親	2 父親	3 その他()
------	------	---------------------

問4 あなたの世帯には、あて名のお子さんを含めて小学生以下のお子さんが何人いますか。

(□内に数字を記入)

(あて名のお子さんを含めて)小学生以下の子どもの数 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 人

問5 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

1 配偶者がいる	2 配偶者はいない
----------	-----------

問5-1 母親、父親の年齢は、次のうちのどれに該当しますか。(それぞれ1つに○)

※ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください。

(1)母親	1 19歳以下	3 30歳代	5 50歳代
	2 20歳代	4 40歳代	6 60歳以上
(2)父親	1 19歳以下	3 30歳代	5 50歳代
	2 20歳代	4 40歳代	6 60歳以上

問5-2 お子さんはどなたと同居していますか。続柄はお子さんからみた関係です。

(あてはまるものすべてに○)

1 父と同居	2 母と同居	3 祖父と同居
4 祖母と同居	5 その他()	

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

1 父母ともに	2 主に母親	3 主に父親
4 主に祖父母	5 その他()	

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、あなたのお気持ちに一番近いものは、次のうちどれですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------------|-------------|----------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい | 3 少し不安又は負担を感じる |
| 4 とても不安又は負担を感じる | 5 どちらともいえない | |

問8 子育てをする中で、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

【お子さんのこと】			
1 病気や発育・発達	2 食事や栄養	3 育児の方法	4 子どものしつけ
5 子どもとの接し方	6 子どもの遊び	7 子どもの教育や将来の教育費	
8 子育てで出費がかさむ	9 子どもの生活リズムの乱れ		
【保護者のこと】			
10 仕事や自分のやりたいことができない	11 配偶者・パートナーの協力が少ない		
12 話し相手や相談相手、協力者がいない(少ない)	13 保護者同士の交流・つきあいが難しい		
14 子どもを叱りすぎているような気がする			
15 ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう			
16 地域の子育て支援事業の内容や利用・申し込み方法がよくわからない			
17 子育てによる身体の疲れ	18 夫婦で楽しむ時間がない		
19 家族の中での子育て方針の違い	20 住居が狭い		
【上記以外】			
21 特にない			
23 その他()			

問9 子育てをするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所がありますか。

(1つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 いる／ある ⇒ 問9-1へ | 2 いない／ない ⇒ 問10へ |
|-----------------|-----------------|

■問9で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1 親族(祖父母・おじ・おば等)	2 友人や知人
3 近所の人	
4 子育てサークル・NPO・子育て支援施設(子育てすこやかセンター、児童館等)	
5 保育所(保育士)	6 幼稚園(幼稚園教諭)
7 認定こども園(保育教諭)	8 民生委員・児童委員
9 かかりつけの医師	10 市役所保健医療課(保健師・栄養士)
11 市役所子育て支援課(家庭児童相談員)	12 母子・父子自立支援員
13 児童相談所(京都府家庭支援総合センター)	14 京都府南丹保健所
15 民間の電話相談	16 その他()

問10 ご近所や地域の方との付き合いはどうか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 1 親しい | 2 付き合いがありやや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 あいさつをする程度(ほとんど付き合いがない) |
| 5 分からない | |

問11 お子さんを参加させている地域活動はどのような活動ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 キャンプ等の野外活動 |
| 5 子ども会の行事 | 6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 |
| 7 その他の活動() | 8 参加していない |

問12 お子さんは日中、主にどこで遊ぶことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1 公園 | 2 家の近くの道路、路地 |
| 3 子どもの友達宅 | 4 親族宅 |
| 5 知人宅 | 6 児童館(八木東部児童館・日吉興風児童館) |
| 7 子育て支援センター(子育てすこやかセンター、ぽこぽこらぶ) | |
| 8 自宅 | |
| 9 その他() | |

問13 お子さんの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 雨の日に遊べる場所がない | 2 近くに遊び場がない |
| 3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 遊具等の種類が充実していない |
| 7 遊具等の設備が古くて危険である | 8 トイレ等が不衛生である |
| 9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない | 10 いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 その他() | 12 特に困ること・困ったことはない |

問14 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配 |
| 2 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難 |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない |
| 4 授乳する場所や必要な設備がない |
| 5 オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない |
| 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない |
| 7 買い物中等に子どもを遊ばせる場所がない |
| 8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる |
| 10 困っているときに手助けしてくれる人が少ない |
| 11 その他() |
| 12 特に困ること・困ったことはない |

問15 夜間や休日の診療時間外におけるお子さんの急病時には、どのように対応されていますか。

(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1 休日救急診療所・救急外来(例:京都中部総合医療センター) |
| 2 かかりつけ医 |
| 3 電話相談(小児救急電話相談全国統一番号【#8000】番) |
| 4 その他() |
| 5 受診できる医療機関を知らない |

問16 次のうち、あて名のお子さんの妊娠から出産直後までの期間を振り返って、不安や気がかりだったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 妊娠経過 | 2 胎児の発育 |
| 3 母親の体重の変化 | 4 栄養の摂り方 |
| 5 妊娠後の体調変化 | 6 妊娠後の体調不良への対処方法 |
| 7 低出生体重児 | 8 産後の育児 |
| 9 産後うつ | 10 配偶者の対応や協力 |
| 11 仕事の継続 | 12 経済的な心配 |
| 13 自分の病気の影響 | 14 薬物や食品の影響 |
| 15 その他() | |

問17 児童虐待※が起こらないようにするために、特に重要だと思うことは何ですか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | |
|------------------------|
| 1 地域における子育て家庭の見守りの強化 |
| 2 子育てを支援する施設やサービス等の充実 |
| 3 児童相談所や市職員等による訪問相談の充実 |
| 4 子育てに関する相談窓口の充実 |
| 5 子育てをする親同士の交流の場づくり |
| 6 子育てに関する講座等の開催 |
| 7 子育てに関する情報発信の強化 |
| 8 配偶者や家族の育児への協力 |
| 9 その他() |

※児童虐待は身体的虐待(殴る、蹴る、激しく揺さぶる等)、性的虐待(性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする等)、ネグレクト(食事を与えない、不潔にする等)、心理的虐待(言葉により脅かす、無視する、きょうだい間での差別的扱い等)の4つに分類されます。

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況をうかがいます。

問18 宛名のお子さんは、現在「定期的に」以下の事業を利用していますか。また、今後はいつ「定期的に」利用したいですか。(それぞれ当てはまるものすべてに○)

教育・保育事業	現在利用している	今後の利用希望			
		平日	お子さんの長期休暇期間中	土曜日	日曜・祝日
1 幼稚園(通常の就園時間の利用)	1	2	3	4	5
2 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4	5
3 認可保育所	1	2	3	4	5
4 認定こども園	1	2	3	4	5
5 小規模な保育施設	1	2	3	4	5
6 家庭的保育	1	2	3	4	5
7 事業所内保育施設	1	2	3	4	5
8 自治体の認証・認定保育施設	1	2	3	4	5
9 その他の認可外の保育施設	1	2	3	4	5
10 居宅訪問型保育	1	2	3	4	5
11 ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5

<教育・保育事業の説明>

幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ
認可保育所	国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの
認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
小規模な保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの
家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業
事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
自治体の認証・認定保育施設	認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設
居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業

■問18で1つでも「2～5」を選んだ方にうかがいます。

問19 教育・保育事業を利用したい場所をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

1 居住している市区町村内

2 他の市区町村

■問18で1つも「1」を選ばなかった方にうかがいます。

問20 教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

- 1 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等)
- 2 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4 利用したいが、保育・教育の定員に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で利用できない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい
- 9 その他()

あて名のお子さんの不定期の教育・保育の利用についてうかがいます。

問21 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労等)で、今後「不定期に」利用したい一時預かり事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

1 一時預かり
2 幼稚園の預かり保育
3 ファミリー・サポート・センター
4 夜間養護等事業:トワイライトステイ
5 ベビーシッター
6 その他()
7 利用するつもりはない

<教育・保育事業の説明>

一時預かり	私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業
トワイライトステイ	児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業

■問21で「7」を選んだ方にうかがいます。

問22 一時預かり事業の利用を希望しない理由は何ですか。(当てはまるもの1つに○)

1 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等)
2 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3 近所の人や父母の友人・知人がみている
4 利用したいが、保育・教育の定員に空きがない
5 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない
8 子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい
9 その他()

問23 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(きょうだい含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

また、「1」に○をつけた場合は、①～④のあてはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。(あてはまるものすべてに○をし、()内に数字を記入)

1年間の対応		泊数
1 利用したい	① 冠婚葬祭	()泊
	② 保護者や家族の育児疲れ・不安	()泊
	③ 保護者や家族の病気	()泊
	④ その他()	()泊
2 利用する必要はない		

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいま

問24 次の事業で知っているもの、これまで利用したことがあるもの、今後利用したいものをお答えください。(①～⑫の事業ごとに、A～Cの「はい」「いいえ」それぞれ1つに○)

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子育てすこやかセンター	1	2	1	2	1	2
②ぽこぽこくらぶ	1	2	1	2	1	2
③パパママ教室、離乳食教室、1歳すくすく教室、ハッピー親子教室クローバー	1	2	1	2	1	2
④市役所保健医療課(保健師・栄養士)の情報・相談事業、乳幼児子育て相談	1	2	1	2	1	2
⑤子育てに関する学級・講座(ほめ方教室、医療のかかり方講座、すこやかセンターママ講座 等)	1	2	1	2	1	2
⑥ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑦幼稚園の園庭開放や子育て講座	1	2	1	2	1	2
⑧保育所の園庭開放や子育て講座	1	2	1	2	1	2
⑨認定こども園の園庭開放や子育て講座	1	2	1	2	1	2
⑩子ども誰でも通園制度※	1	2	1	2	1	2
⑪子育ての相談窓口(市役所子育て支援課 家庭児童相談)	1	2	1	2	1	2
⑫市のホームページの子育て情報サイト「のびのびなたん」	1	2	1	2	1	2
⑬京都府南丹保健所の情報・相談事業	1	2	1	2	1	2
⑭児童相談所(京都府家庭支援総合センター)の情報・相談事業	1	2	1	2	1	2
⑮京都府総合教育センター・教育相談	1	2	1	2	1	2

※子ども誰でも通園制度とは、親の就労状況に関わらず子どもを保育所に預けられる制度です。

問25 地域・子育て支援拠点事業等(問24の事業)について、今後利用したいと思いますか。(当てはまるもの1つに○)

1 利用していないが、新たに利用したい
2 すでに利用しており、利用日数を増やしたい
3 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問26 お子さんが病気やけがで教育・保育事業を利用できない場合に、どのような事業を利用したいと思いますか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)
- 4 その他()
- 5 利用したいと思わない

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

■問26で「1～4」を選んだ方にうかがいます。

問27 事業の利用を希望する理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 2 自営業なので休めない
- 3 休暇日数が足りないので休めない
- 4 その他()

■問26で「5」を選んだ方にうかがいます。

問28 利用したいと思わない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
- 2 地域の事業の質に不安がある
- 3 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない
- 4 利用料がかかる・高い
- 5 利用料がわからない
- 6 親が仕事を休んで対応する
- 7 その他()

あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいま

■お子さんが5歳以上の方にうかがいます。⇒ 5歳未満の方は、問31へ

問29 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)の内は、平日の学校終了後(放課後)や土曜日、日曜・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(それぞれ当てはまるものすべてに○)

場所	放課後	土曜日	日曜・祝日	長期の休み
1 自宅	1	2	3	4
2 祖父母宅や友人・知人宅	1	2	3	4
3 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	1	2	3	4
4 児童館※1	1	2	3	4
5 放課後子ども教室※2	1	2	3	4
6 放課後児童クラブ(学童保育)	1	2	3	4
7 放課後つどいの場※3 (ぼこぼこくらぶ八木「シードベース」)	1	2	3	4
8 ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4
9 地域住民による子どもの居場所	1	2	3	4
10 その他(公民館、公園など)	1	2	3	4

問30 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)の期間は、平日の学校終了後(放課後)や土曜日、日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(それぞれ当てはまるものすべてに○)

場所	放課後	土曜日	日曜・祝日	長期の休み
1 自宅	1	2	3	4
2 祖父母宅や友人・知人宅	1	2	3	4
3 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	1	2	3	4
4 児童館※1	1	2	3	4
5 放課後子ども教室※2	1	2	3	4
6 放課後児童クラブ(学童保育)	1	2	3	4
7 放課後つどいの場※3 (ぼこぼこくらぶ八木「シードベース」)	1	2	3	4
8 ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4
9 その他(公民館、公園など)	1	2	3	4

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「6」に回答してください。

※2 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

※3 市がNPO法人に委託する「ぼこぼこくらぶ八木」を活用し、小学生の放課後の居場所「シードベース」として開放するもの。登録や予約不要で、すべての小学生が利用できる。

保護者の就労状況・職場の両立支援についてうかがいます。

宛名のお子さんの【母親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。(父子家庭の場合は回答不要です)

問31 現在の就労状況はどれですか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)※
- 2 パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)※
- 3 現在は就労していない

※産休・育休・介護休業中を含みます。

■問31で「1」「2」を選んだ方にうかがいます。

問32 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 主に昼間の就労
- 2 主に夜間の就労
- 3 昼間・夜間の就労、いずれもある

問33 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 働いていなかった
- 2 取得した
- 3 現在取得中である
- 4 取得していない(理由:)

■問33で「2」を選んだ方にうかがいます。

問34 育児休業後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 希望するタイミングで復帰した
- 2 希望するタイミングよりも早く復帰した(理由:)
- 3 希望するタイミングよりも遅く復帰した(理由:)
- 4 育児休業中に離職した(理由:)

■問34で「1～3」を選んだ方にうかがいます。

問35 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 利用しなかった(理由:)
- 2 利用したかったが、利用できなかった(理由:)
- 3 利用した

宛名のお子さんの【父親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。(母子家庭の場合は回答不要です)

問36 現在の就労状況はどれですか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)※
- 2 パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)※
- 3 現在は就労していない

※育休・介護休業中を含みます。

■問36で「1～2」を選んだ方にうかがいます。

問37 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 主に昼間の就労
- 2 主に夜間の就労
- 3 昼間・夜間の就労、いずれもある

問38 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 働いていなかった
- 2 取得した
- 3 現在取得中である
- 4 取得していない(理由:)

■問38で「2」を選んだ方にうかがいます。

問39 育児休業後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 希望するタイミングで復帰した
- 2 希望するタイミングよりも早く復帰した(理由:)
- 3 希望するタイミングよりも遅く復帰した(理由:)
- 4 育児休業中に離職した(理由:)

■問39で「1～3」を選んだ方にうかがいます。

問40 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 利用しなかった(理由:)
- 2 利用したかったが、利用できなかった(理由:)
- 3 利用した

問41 育児休業給付※1、保険料免除※2について知っていましたか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 育児休業給付のみ知っていた
- 3 保険料免除のみ知っていた
- 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み(職場や勤務条件によって異なる場合があります)

※2 子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

問42 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

	母親	父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2 1歳になる前に職場に復帰したい	2	2

問43 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 急な残業が入ってしまう	2 子どもが急病時の対応
3 職場の理解が得られない	4 保育所に入所できない
5 子どもと接する時間が少ない	6 その他()
7 特にない	

問44 子育てと介護を同時に行っている(いた)ことがありましたか。(母親、父親それぞれ1つに○)

	母親	父親
1 同時におこなっている(いた)	1	1
2 同時におこなっていない	2	2

■問44で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている(いた)」に○をつけた方にうかがいます。

問45 子育てと介護を同時に行う際、仕事についてはどうしましたか。

(母親、父親それぞれ1つに○)

	母親	父親
1 仕事を継続	1	1
2 仕事を休職	2	2
3 勤務形態を変更	3	3
4 仕事を辞めた	4	4
5 働いていなかった	5	5

■問44で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている(いた)」に○をつけた方にうかがいます。

問46 子育てと介護を同時に行う際、大変だと感じている(いた)のはどのような事ですか。

(母親、父親それぞれあてはまるもの3つまで○)

	母親	父親
1 精神的、体力的に苦しい	1	1
2 費用が家計を圧迫している	2	2
3 子ども、親(義親)の世話を十分にできない	3	3
4 職場の理解が得られない	4	4
5 配偶者、きょうだい、親戚等の理解が得られない	5	5
6 誰に相談したらよいかわからない	6	6
7 その他()	7	7

南丹市の子育て支援施策全般についてうかがいます。

問47 南丹市における子育て環境や支援への満足度を5段階評価でお答えください。(1つに○)

満足度が低い					満足度が高い
1	2	3	4	5	

問48 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進 2 子育てにおける経済的負担の軽減 3 子育てのための安心、安全な環境整備 4 地域住民のサークル・団体等による子育て支援 5 妊娠・出産に関する学習機会等の充実 6 子どもの将来の自立につながる教育・保育の推進 7 乳幼児健診等子どもの健康の支援 8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を深める施策 9 その他() 10 特にない 11 わからない
--

問49 子育てに必要な情報をどのように入手していますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1 市役所の窓口や広報紙・パンフレット 2 市役所保健医療課(保健師・栄養士) 3 インターネット(ホームページ、ブログ、X(旧ツイッター)・フェイスブック等のSNS) 4 子育て雑誌・育児書 5 テレビ、ラジオ、新聞 6 友人・知人 7 隣近所・地域の人 8 子育てサークルの仲間 9 保育所、幼稚園、こども園、学校 10 子育てすこやかセンター・ぽこぽこくらぶ 11 その他() 12 情報の入手先がない 13 情報の入手手段がわからない
--

問50 最後に、教育・保育環境の充実等子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
 同封の返信用封筒に入れ、●月●日(●)までにご投函ください。
 もしくは、市役所子育て支援課、各支所総務課へご提出ください。